

2012年度イベント「特別企画 震災の語りを聞く会」

著者	東北学院大学文化財レスキュー班
URL	http://id.nii.ac.jp/1204/00000278/

特別企画

震災の語りを聞く会

—あの日から今日、そしてこれから—

東日本大震災から二年が経過しようとしています。

被災地は、瓦礫の撤去が終わって人々は仮設住宅に入るところまではいきましたが、これから先、どのように仕事を立て直していくか、生活はどのような形で平穏さをとり戻していくのか、復興の先にどのような町づくりをしていけばいいのかといった、長期的な展望が持てないもどかしさに鬱々としているように見えます。

そうしたなか、みずからの経験をもとに、人生をふりかえり、これからを見すえて、「語る」という実践によって自分の役割を確認しようとしている「震災の語り部」があちこちで活動を始めています。

今回、東北学院大学のプロジェクト「歴史としての東日本大震災」（「震災に関わる学長研究助成金」）では、昨年行った福島県新地町でのシンポジウムに続いて、このたび特別企画「震災の語りを聞く会」を開催します。語りに耳をかたむけ、それぞれに思うところを述べ合うような、そんな会にしたいと思います。

平成 25 年 3 月 6 日（水）午後 3 時半～5 時： 庄司 アイさん（宮城県山元町）

平成 25 年 3 月 7 日（木）午後 3 時半～5 時： 村上 美保子さん（福島県新地町）

司会：加藤幸治（文学部准教授）

主 催：東北学院大学学長研究プロジェクト「歴史としての東日本大震災」
開催場所：大学博物館展示室内

東北学院大学博物館

開館時間：午前9時 30 分～午後5時（入館は4時 30 分まで） 休 館 日：日曜日・祝日、授業期間外は土曜休館

入 館 料：一般 200 円 減免措置あり（要問合せ）、本学学生・教職員等は入場無料

交通案内：地下鉄「五橋」駅下車、愛宕上杉通を南方向に徒歩 5 分 障害者等用駐車場3台あり

〒980-8511 宮城県仙台市青葉区土樋一丁目 3-1

TEL 022-264-6920（直通） URL <http://www.tohoku-gakuin.ac.jp/>